

<b>〔科目名〕</b> 事業論 I (保険論)	<b>〔単位数〕</b> 1 単位	<b>〔科目区分〕</b> キャリア教育科目																					
<b>〔担当者〕</b> 辻本 泰之	<b>〔オフィス・アワー〕</b> <b>時間:</b> <b>場所:</b>  																						
<b>〔科目の概要〕</b> 保険全般の概要と現状・課題について講義する。代表的な保険である自動車保険や生命保険では、少子高齢化によって、需要構造が急速に変化する現状があり、それに対応する保険商品の変化、新たな保険対象、国際化が進められている。講義を通じて、ミクロ経済学、財務に関する科目で学んだ理論や知識と現実を対応させ、総合化する。また、企業、消費者等の顧客の潜在ニーズを捉え、それに応える感性の重要性を述べ、変化し続ける現実の課題に対応するために、既存理論の適用や応用だけではない、創造性を強調することを通じてキャリア意識の向上を図る。 東京海上日動火災保険㈱の第一線で活躍する講師が理論と実務の両面から幅広い視点で講義を行う。																							
<b>〔「授業科目群」・他の科目との関連付け〕・〔なぜ、学ぶ必要があるか・学んだことが、何に結びつくか〕</b> 損害保険は人の生死以外の世の中のすべてのリスクをカバーしている。 例えば火災や自動車事故などの不測の出来事、台風や地震などの自然災害、企業の事業活動に伴う第三者への賠償責任の負担など、ありとあらゆる領域にわたる。 現代社会は個人の生活や企業経営を脅かす無数のリスクに対応できる「創造性」と「スピード感」が求められるといえ、本科目を学ぶことでリスクに関する理解を深め、リスク感応度を高め、リスクへの対処方法が学ぶことができる。また社会人講師の講義に参加することで、来るべきビジネスパーソンとしての視点・資質を養うことができる。																							
<b>〔科目の到達目標〕</b> 環境の変化に伴うリスクの高度化に対応するため、損害保険の基本をおさえるとともに、リスクの本質を理解し、リスクへの対応方法を身に付ける事を目標とする。																							
<b>〔ディプロマ・ポリシー (DP) との関係〕</b>																							
<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="4">学部</th> <th colspan="3">学科</th> </tr> <tr> <th>DP1</th> <th>DP2</th> <th>DP3</th> <th>DP4</th> <th>DP1</th> <th>DP2</th> <th>DP3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			学部				学科			DP1	DP2	DP3	DP4	DP1	DP2	DP3			○				
学部				学科																			
DP1	DP2	DP3	DP4	DP1	DP2	DP3																	
		○																					
<b>〔学生の「授業評価」に基づくコメント・改善・工夫〕</b>																							
<b>〔教科書〕</b> 講師作成資料																							
<b>〔指定図書〕</b> なし																							
<b>〔参考書〕</b> 必要な時に掲示																							
<b>〔前提科目〕</b> なし																							
<b>〔学修の課題、評価の方法〕 (テスト、レポート等)</b> 本講義は各講義中に課すミニレポートと期末レポートで評価を行う。 出席状況や、講義の受講態度も成績に反映させる。 単位認定のための評価は下記により行う。 ①ミニレポート 満点 10 点 (各回) 最低 600 文字以上で各講義内容のまとめ・感想 (Forms での提出を予定)																							

<p>②期末レポート</p> <p>満点 30 点      A4用紙3～5枚程度、全講義で学んだことのまとめ</p> <p>※ミニレポートは次回講義までに提出。期末レポートは最終講義から 2 週間以内の提出。</p> <p>※3 回以上欠席または課題レポート未提出者は評価対象外とする。</p> <p>下記授業スケジュール(テーマ・内容)は変更される場合があります。</p>	
<p><b>〔教員としてこの授業に取り組む姿勢と学生への要望〕</b></p> <p>社会的に十分な理解を得ていない保険事業について、学生の皆さんの理解の解像度を上げていくため、真摯に授業に取り組んで参ります。</p> <p>学生の皆さんには、未知なる事業である保険業というもの、好奇心と積極的な姿勢で講義に参加されることを期待しております。</p>	
<p><b>〔実務経歴〕</b></p> <p>該当なし</p>	
<p>授 業 スケ ジ ュ ー ル</p>	
<p>第 1 回</p> <p>6/3</p>	<p>テーマ(何を学ぶか)： 保険概論</p> <p>内 容： さまざまなリスクに応じて設計される損害保険についての基本的な内容について学ぶ</p> <p>教科書・指定図書 講師の準備する資料による。</p>
<p>第 2 回</p> <p>6/10</p>	<p>テーマ(何を学ぶか)： 損害保険商品(その1：自動車保険・賠償責任保険編)</p> <p>内 容： さまざまなリスクに対応する一般的な損害保険商品の構成や機能を学ぶ</p> <p>教科書・指定図書 講師の準備する資料による。</p>
<p>第 3 回</p> <p>6/17</p>	<p>テーマ(何を学ぶか)： 損害保険商品(その2：火災保険・傷害保険編)</p> <p>内 容： さまざまなリスクに対応する一般的な損害保険商品の構成や機能を学ぶ</p> <p>教科書・指定図書 講師の準備する資料による。</p>
<p>第 4 回</p> <p>6/24</p>	<p>テーマ(何を学ぶか)： リスクコンサルティング</p> <p>内 容： 企業が抱えるさまざまなリスクに対する補償の設計の方法について学ぶ(複数に分かれてのグループワーク形式を予定)</p> <p>教科書・指定図書 講師の準備する資料による。</p>
<p>第 5 回</p> <p>7/1</p>	<p>テーマ(何を学ぶか)： 損害保険サービス</p> <p>内 容： 実際に事故が起こった際の保険金の支払の流れや損害額の査定、交通事故の際の過失割合の考え方について学ぶ</p> <p>教科書・指定図書 講師の準備する資料による。</p>
<p>第 6 回</p> <p>7/8</p>	<p>テーマ(何を学ぶか)： リスクと未来を考える</p> <p>内 容： カードゲーム形式で、店舗経営者を疑似体験しながら経営戦略を様々なリスクを想定し、リスクに備える考え方を学ぶ(複数に分かれてのグループワーク形式を予定)</p> <p>教科書・指定図書 講師の準備する資料による。</p>
<p>第 7 回</p> <p>7/15</p>	<p>テーマ(何を学ぶか)： キャリアと損害保険事業</p> <p>内 容： キャリアとは何かを考え、損害保険事業でどのようなスキルアップと経験ができるかを学ぶ</p> <p>教科書・指定図書 講師の準備する資料による。</p>
<p>試 験</p>	<p>提出されたレポートの合計点数により評価を行う。</p> <p>①ミニレポート</p> <p>満点 10 点(各回) 最低 600 文字以上で各講義内容のまとめ・感想(Forms での提出を予定)</p> <p>②期末レポート</p> <p>満点 30 点      A4用紙3～5枚程度、全講義で学んだことのまとめ</p> <p>※ミニレポートは次回講義までに提出。期末レポートは最終講義から 2 週間以内の提出。</p> <p>※3 回以上欠席または課題レポート未提出者は評価対象外とする。</p>